

骨髓バンク 2005年10月 会報29号

会報発行：骨髓バンクを支援するいばらきの会 <http://ibaraki.marrows.jp.net/>

発行責任者：牛島英二 編集：小田倉孝夫・山崎揚久

<事務局>〒311-1415 茨城県銚田市造谷605くるみ屋内

TEL：090-8306-7111 / FAX：020-4623-9971 / E-mail：bmt-ibaraki-owner@egroups.co.jp

「命のあさがお」 色鮮やかに

【聖徳大学付属 聖徳高等学校・聖徳中学校】

取手市（旧藤代町）の広々とした田園風景の中にひととき大きくそびえ立つ校舎。それが聖徳大学付属聖徳高等学校・聖徳中学校です。この学校で、今年、命のアサガオが咲き乱れました。

それは、一人の生徒がこの種を持ち込んだことから始まりました。「ボランティア活動をしている福祉委員会の顧問の先生に渡したい」ただそれだけの想いでした。ところが、驚いたのはその後です。その話が校長先生の耳に届き、「それであれば」と、なんと学校の顔といっても過言ではない正門のところに、花壇が出来てしまったことです。それも、構内にある竹林から切り出した竹を格子状に組んだ、とても立派な花壇です。もちろん、校長先生自ら率先して汗を流し、福祉委員会の皆さんとともに作り上げたということです。また、朝夕の水やりは、主に守衛さんがやって下さっているとのこと。さらに、種も一度期に蒔くのではなく、いつまでも花が楽しめるよう、時期をずらしながら蒔いているとのこと。本当に細かい気配りです。ちなみに、「骨髓バンク支援 命のあさがお」と書かれた看板は、書道の先生が、特に『命』にいのちを込めて書いて下さったそうです。この花壇を通して、生徒の皆さんはもちろん、学校を訪れる多くの皆さんに命の尊さが伝わったことと思います。校長先生はじめ福祉委員会の皆さん、諸先生方、そして守衛さん、本当にありがとうございました。（伊井義人）

聖徳大学付属聖徳高等学校・聖徳中学校
学校正門



力強さを感じる看板の筆文字



「命のアサガオ」とは

「いのちのアサガオ」は、1993年に白血病のため7才（小学校1年）で亡くなった丹後光祐（たんごこうすけ）君が、約3ヶ月間だけ通った小学校で大事に育てていた「アサガオ」です。光祐君は一時退院後、再入院してさらに治療を進めていた93年9月に容態が急変、母まみこさんに抱かれたまま息を引き取った。「直前まで、まさか死ぬとは思っていなかった」とまみこさん。「取り返しのつかないことをしてしまった」と、自分を責めた。半ば放心状態で告別式を終え帰宅すると、縁側で鉢植えのあさがおが薄いピンク色の花を咲かせていた。「光祐が学校で世話をしていたアサガオでした」。種を取り、翌年まいた。たくさんの花が咲き、種ができた。「捨てれば、光祐を見捨てることになる」との思いにかられ、光祐君の死後、かわり始めた「にいがた・骨髓バンクを育てる会」の人に分けた。

「いのちのアサガオ」と名づけて……。【毎日新聞2002.07.18の記事より抜粋】

いのちのアサガオは、今では全国各地で花を咲かせています。

空の上から「おかあさん ぼくのアサガオいっぱい咲いてるね。」という光祐君の声が聞こえそうです。

ドナー登録者30万人をめざして！

4月～9月 茨城県内イベント・登録会等報告

平成17年度上期登録会終了！

4月～9月にかけて、県内各地で骨髄バンクドナー登録会とチャリティー募金活動が行われました。その結果、**合計268名**と非常にたくさんの方に登録をいただきました。登録会・募金活動に参加された皆さん、本当にお疲れさまでした。なお、9月の登録会で無事、平成17年度の上期が終了し、上期の登録者総数は昨年度上期より**18%増**になりました。登録会に参加されました皆様のご協力に感謝申し上げますとともに、下期も上期以上の登録者を目指してがんばって参りましょう！

開催日			イベント名・登録会場名	登録者数	募金額
月	日	曜日			
4	20	水	伊勢甚労働組合寄付金贈呈式	—	¥49,284
5	15	日	つくばフェスティバル献血並行登録会	42名	
7	22	金	筑西市役所献血併行登録会	3名	
	23	土	つつみ幼稚園PR&バルーン募金	—	¥26,170 (寄付) ¥30,000
	28	木	常陸大宮市役所献血併行登録会	18名	
	31	日	いしおか七夕まつりPR&バルーン募金	—	¥26,845
8	4	木	日立電線日高工場献血併行登録会	16名	
	5	金	三和町商工会館・カスミ三和店 献血併行登録会	6名	
	12	金	伊勢甚友部スクエア献血併行登録会	11名	
	23	火	日製オートモティブシステム 献血併行登録会	25名	
	27	土	まつりつくば献血併行登録会	26名	
	28	日	まつりつくば献血併行登録会	19名	
9	4	日	茨城県青年会議所LOVEスクエア 献血併行登録会	25名	
	5	月	ベイシア玉造店献血併行登録会	16名	
	6	火	航空自衛隊百里基地献血併行登録会	49名 (県内新記録)	
	11	日	手話入りミュージカルPR&募金		¥70,630
	13	火	ジョイフル本田荒川沖店献血併行登録会	12名	

※上記9月11日の募金に関しましては財団への募金として受領しました。

※地区普及広報委員 担当回数：山崎 3回、小田倉 3回、牛島 1回、細谷 3回、福間 3回

平成17年度上半期を終了して

今年度前半戦が終了しました。合計13回で268名、対献血者登録率は25.7%でなかなかの好成績です。特に空自百里基地では県内過去最高記録も樹立されました。各登録会に参加された保健所ご担当並びに会員の皆さんの大変なご尽力の賜物です。心より感謝致します。どうもお疲れ様でした。年間開催回数はついに過去最高の30回の大台に乗りました。平成14年度より開始された現行の献血併行型登録会方式も同年25回、15年27回、16年29回と順調に開催回数を伸ばしてきており、誠に喜ばしく思います。後半戦は17回が予定されており、特に10、11、12月にピークとなります。地区普及広報委員ならびに会員の皆様のご協力が不可欠です。何卒よろしくご参加・ご協力いただけますようお願い申し上げます。(牛島英二)

ドナー登録者30万人をめざして！

4月～9月 茨城県内イベント・登録会等報告

4月15日 骨髄バンク担当者研修会

今年度も日赤茨城県支部において骨髄バンク担当者研修会が開催されました。内容としましては、薬務課から昨年度実績と今年度計画、並びに登録要件変更についての説明がありました。今年度は関係機関での人事異動が多くあり薬務課のご担当は今年度から杉山さんから原さんに、血液センターの担当課である業務課長に宮負（みやおい）さん、業務第一係長に阿部さん（前つくばルーム所長）が就任されました。また保健所の一部名称変更とご担当者の変更もありました。また、今年度も登録推進員制度が継続実施されることになり各ルームとセンターに1名ずつ計4名の方が研修会に参加されていました。登録推進員制度は昨年度限りと思っていましたので、これは朗報です。誠にありがたいことです。予算獲得に尽力された薬務課（前任の杉山さん）のご努力に感謝します。研修会において私の方で準備した昨年度実績資料について説明を行い、続いていつもの通りの説明員研修を行いました。昨年以前からご担当され、説明員経験もある方も中にはいらっしゃったのですが、登録要件変更と当日の説明方式変更もあり、新任の方も含めて参加者全員に解説グラビアを使った新しい説明方式をロールプレイングで実際にやってもらいました。そのための模範演技を当日参加の細谷さんと福間さんにやっていただきました。（牛島英二）

4月20日日立伊勢甚労働組合寄付金贈呈式

～創業280年の歴史に幕！～

伊勢甚は5月20日 日立店を閉店し、その江戸時代からの歴史に終止符を打つことになりました。伊勢甚OBの私としても感慨深いものがあります。ボンベルタ日立店は1967年、旧伊勢甚グループの日立伊勢甚として、市内銀座通りに開業しました。77年にグループの小売部門がジャスコ（現イオン）と合併し、85年に神峰町の現店舗に移転しました。その後、ボンベルタ伊勢甚と社名変更され、83年にひたちなか市に開店した伊勢甚勝田店と共に、一時は県内3店舗体制で、イオングループの百貨店戦略の中核企業として位置づけられました。しかし、郊外型ショッピングセンターの台頭やイオングループの戦略転換、店舗の老朽化などが重なり、03年2月に水戸店が閉店し、この日立店の閉店で、1724年（享保9年）に創業した呉服屋「伊勢屋」に源を発した「伊勢甚」は、創業280年にして完全に暖簾を下ろすことになりました。今回、5月20日の閉店に伴い、伊勢甚労働組合が解散されることになり、歴代の組合の方々の浄財を社会貢献のために寄付していただけることになりました。今までの募金の残額、49,284円をすべていばらきの会に寄付いただくことになり、伊勢甚労働組合を磯貝さんとともに訪ね、いばらきの会への寄付金をお預かりしてきました。伊勢甚労働組合は、今まで毎年、夏と春の2回、「愛の募金」として各種福祉 団体に寄付を続けられてきました。平成14年12月18日には、組合設立30周年の記念として、いばらきの会に10万円の寄付をいただいています。伊勢甚労働組合中央執行委員長の武田宏司さんからは、「伊勢甚労組の最後の社会貢献運動になりました。骨髄バンクの普及に役立ててください」とお話しいただきました。ご一緒に参加した磯貝さんは、バンク登録の重要性を熱く語られ、贈呈式に参加した労組の役員さんも、今度必ず登録すると言って下さった方もいました。（井手よしひろ）



（左から）井手さん、磯貝さん、武田様

ドナー登録者30万人をめざして！

4月～9月 茨城県内イベント・登録会等報告

5月15日 つくばフェスティバル献血併行登録会

ドナー登録者数：登録42名／受付42名（県内新記録達成過去最高41名）

献血者数：採血82名／受付82名

参加者：つくば保健所 飯島課長、岩淵さん、谷中さん 登録推進員 伊藤さん いばらきの会 牛島さん、細谷栄一さん、細谷みさ紀さん、小田倉さん、川井さん、佐藤さん、野沢さん、和田さん、湯本さん、植村さん、福間（究・明子）

朝は小雨のため献血者も少ない状況でしたが、11時過ぎ、天候が回復すると共に、バンク登録者が急に増え、午前中だけで12人もの登録がありました（去年は1日で13人）、一時は説明場所が足らず受付のテーブルも説明場所になってしまいました。午後も好調が続き、15時ごろは献血ルームが混み合い、バンク登録も受付から検査採血までに50分以上もかかる状態になり、あきらめて帰られる人も出ました。つくば献血ルームの皆様には、16:30以降の登録場所の借用など大変お世話になり有難うございました。登録者の多かった要因は①天候の回復 ②18才への登録年令の引き下げ（10代の方が6名と14%を占めました）③筑波大学でのチラシ掲示（保健所で登録会のチラシをA3版カラーで作成していただき筑波大学で28枚掲示してもらいました）④日曜日で大学生の方が登録しやすかった⑤献血ルーム前に登録会用のテントを張ったので登録会が目立った⑥保健所、推進員、いばらきの会と合わせて16名もの参加者があったので、献血者や一般の方への勧誘が出来た。（福間究）



7月18日 県立こども病院設立20周年記念感謝状贈呈式

県立こども病院の20周年記念式典に出席しました。ボランティアの団体への表彰で、いばらきの会も感謝状をいただきました。川井さんが緊張した面持ちで感謝状を受け取りました。かず美さんも頑張りました。皆さん、おめでとうございました。（井手よしひろ）

こども病院が小児医療の中核施設として大きな実績を挙げていることに、ほんの小さな関係者の一員として心から賛辞を贈ります。また病院を支える民間ボランティアが実に様々な形で活動をされていることを知り、その方々のこれまでのご努力に敬意を表すると共に、私たちもこれからも活動を継続して行こうと心に誓いました。（クリスマス訪問は大洗JCも実施していることを初めて知り、当会も負けちゃいけないと思いました。川井さん、かず美ちゃんへ 大変お疲れ様でした。（牛島英二）



知事を始め、お歴々の参加した式典は相当緊張されたことと思います。式典後のパーティーでの知事を囲んだ写真で、川井さんの表情が硬いことからそれがうかがえます。かず美ちゃんは余裕でにこやかに微笑んでいて、知事のお孫さんかと思わせます。知事のクールビズ姿の穏やかな笑顔も印象的でした。（牛島英二）

7月22日 筑西市役所献血併行登録会

ドナー登録者数 登録3名／受付5名

献血者数 採血78名／受付95名

参加者 筑西保健所 波川さん

いばらきの会：川井さん、野沢さん、細谷みさきさん、細谷栄一

午前中3名の登録を戴き、今日はまずまずかと思っていましたが、結果午後はゼロ。午後には二十代の方が結構献血にいらっしやいました。しかし、ささやき作戦も少々積極的なお願いします攻撃もまったく効きませんでした。筑西市クラスで3名はかなり少ないと思います。事前にもう少し手を打つべきだったと反省しております。今回二名の方が51歳だった為登録できませんでした。9月から年齢の上限が変更になる旨説明し、変更後にご登録いただくようお願いしました。（細谷栄一）

ドナー登録者30万人をめざして！

4月～9月 茨城県内イベント・登録会等報告

7月23日 つつみ幼稚園PR&ペンシルバルーン募金

募金総額26,170円 寄付金30,000円

恒例となりました、つつみ幼稚園でのペンシルバルーン募金を行いました。地元取手支部から大勢の参加をいただき、また気温も低めで過ごしやすく昨年にくらべてかなりらくちん？なイベントとなりました。園内でヨーヨーやスーパーボールなどが売られていて、その影響か昨年ほどのフィーバー振りは見られず、大行列はほとんど無く、募金額も低調でした。参加者が多く、分業できたことや園の先生と父兄の実行委員の方がそれぞれ1名ずつお手伝いをしていただいたおかげで混乱もなく、また事前に製作したものを手に持った陳列販売方式もかなり効果があり、園児たちを待たせることもあまりありませんでした。初参加の鈴木君(平成4年生まれの中一男子・サッカー部員)は事前の練習の賜物でなかなか手つきも良く、とんぼを専門に奮闘してもらいました。とても性格が明るい少年で、将来有望です。当会の新メンバーとして今後の活躍を期待しましょう。もちろん18歳になったら登録もね。終了後恒例の打上げには取手支部から稲葉さん、横田さん、そして岡田さんのお三方に代表で参加していただき、それ以外の常連メンバーは牛久市内のファミレスでチーちゃんの退院祝い兼川井さん・かず美ちゃんのこども病院記念式典参加報告会兼臨時定例会を行いました。夕方5時前にかかなり大きな地震があり、園でのおまつりには直接の影響は無かったのですが、電車で参加の私が千葉の社宅に帰りついたのは午前2時の少し前で、もうとんだ災難でした。参加された皆さん、どうお疲れ様でした。(牛島英二)

参加者：貫井さんファミリー、稲葉さんファミリー、横田善吉さん、結花さん、岡田さん

細谷さんファミリー、鈴木雄也くん、川井さん、植村さん、湯本さん、和田さん、牛島



どんなに忙しくても“泡の出る液体”は忘れないウッシー会長です(^^)



今年もお世話になりました



大きい幼稚園児のかしまし娘

7月28日の常陸大宮市役所献血併行登録会

ドナー登録者数：登録18名/受付19名

献血者数：採血68名/受付87名 参加者：大宮保健所 山田さん、赤津さん 登録推進員 泉田さん
いばらきの会 川井さん、野沢さん、細谷

今回の登録会は午前には9名の登録者がいらっしゃいました。午後にもその勢いは治まることなく更に9名。大宮保健所の山田さんと赤津さんにはいつも骨髓バンクに多大なご理解とご協力をいただいています。事前の広報についてもいろいろご尽力いただいております。それにしてもすごい数です。今回とても嬉しい登録者の方がいました。お母様とお嬢様2人の3人でご登録いただきました。きっと日常的にドナー登録について話し合いをされているような、ボランティア意識の高いご家族なのでしょう。なんてカッコいいんでしょう。常陸大宮市民の皆様へ感謝！(細谷栄一)

7月31日いしおか七夕まつりペンシルバルーン募金 募金額26,845円

参加された皆さん、大変お疲れ様でした。募金額も皆さんの努力の賜物です。私はバルーン作りにはあまり参加せず、もっぱら黒子に徹して(後方の水戸信金の入口付近で飲んだけれど)おりましたが、暑さ対策で泡の出る液体の大量摂取が災いして、軽い熱中症の症状を呈していたことが判明いたしました。会場で、2年前にこども病院で骨髓バンクを通じて移植を受けた小学低学年の女の子を伴った若いご夫婦が話しかけてこられて、ご主人からある会合で何か話をしてもらえないかとの打診を受けました。即答はしかねるので、名刺をお渡しして具体的な話を事務局長宛に連絡していただくようお願いしました。主治医はかず美ちゃんと同じDr.とのことでした。かず美ちゃんのお母様とおじいちゃん&おばあちゃんが会場を訪れてご挨拶(&差し入れを頂戴しました)をいたしました。また、川井さんの美人の彼女?がバルーン作りの応援で参加していただき、長時間に亘り主要メンバーとしてご活躍いただきました。このような場を提供していただいた石岡青年会議所の皆様へ心より感謝申し上げます。(牛島英二)

ドナー登録者30万人をめざして!

4月～9月 茨城県内イベント・登録会等報告

8月4日日立電線日高工場献血併行登録会

ドナー登録者数：登録16名／受付16名

献血者数：採血100名／受付117名

参加者：日立保健所 海老名さん、上野さん 登録推進員 五反田さん

いばらきの会 川井さん、磯貝さん、牛島

採血バス2台で、献血実績も多く若い方もたくさん見えたのですが、やはり業務中で時間が無いことを理由に断る方が多かったため、懸命の声掛けも及ばず、低率にとどまりました。しかしながら工場全体の従業員数は2000名を超え、献血者数も多く、まだまだ登録希望者がたくさんおられる可能性もあり、ぜひ来年も同工場での登録会を開催したいものです。（牛島英二）

8月5日三和町商工会館/カスミ三和店献血併行登録会

参加者：古河保健所：堀米さん

登録推進員 伊藤さん（つくば献血ルーム）説明員 福間明子、福間

猛暑のなか、屋外での登録会のため献血者も少ない状況でした。51～54才の方が2名登録希望でしたが、残念ながらお断りしました。（福間究）

8月12日伊勢甚友部スクエア献血併行登録会

ドナー登録者数：登録11名／受付12名

献血者数：採血56名／受付73名 参加者：水戸保健所 悉知さん

登録推進員 泉田さん いばらきの会 細谷栄一さん、福間さん、川井さん、野沢さん

8月23日日製オートモチブシステムでの献血併行登録会

	商工会館	カスミ三和店	計
登録実績	1	5	6
献血採血	12	37	49
献血受付	13	40	53

ドナー登録者数：登録25名／受付28名

献血者数：採血104名／受付123名

参加者：ひたちなか保健所 渡辺さん、上松さん

登録推進員 仲田さん

いばらきの会 川井さん、野沢さん、細谷

昼頃から雷を伴う激しい雨に見舞われ、広い敷地内を移動することが困難と思われましたがそれにも拘らず、濡れながらも多くの方々に献血にご協力頂きました。その中から、何と25名の方のご登録を頂くことが出来、日製社員の方々のボランティア意識の高さに驚かされました。本当にありがとうございました。是非来年もお願いしたいと思います。（細谷栄一）

8月27、28日まつりつくば（つくば献血ルーム）献血併行登録会

8月27日（土）

ドナー登録者数：登録26名 献血者数：採血84名／受付93名

参加者：つくば保健所 飯島課長 岩淵様 谷中様 登録推進員 伊藤さん いばらきの会 小田倉さん、川井さん、野沢さん、植村さん、鈴木さん、福間究

8月28日（日）

ドナー登録者数：登録19名 献血者数：採血91名／受付107名 参加者：つくば保健所 飯島課長 岩淵様 谷中様 登録推進員 伊藤さん

いばらきの会 小田倉さん、川井さん、野沢さん、植村さん、鈴木さん、細谷さん 伊井詩織さん、福間明子さん、福間究、植村さん・伊井さんのお嬢さんの友人の皆さん 天候は想像していたほど暑くはありませんでしたが、まつりの人出の割には登録者が少ない結果でした。登録者が少なかった主因は大学が夏休みで学生さんが少なかったことと、ささやき作戦に注力できなかったためではと考えています。（福間究）



ドナー登録者30万人をめざして！

4月～9月 茨城県内イベント・登録会等報告

9月4日茨城県青年会議所LOVEスクエア献血併行登録会

ドナー登録者数：登録25名／受付28名 献血者数：採血62名／受付82名
参加者：土浦保健所 藤村係長、他1名 いばらきの会 福間さん、野沢君、植村さん、和田さん、山崎晃子さん、川井さん、細谷さん、鈴木さん、小田倉

当日は心配していた台風などの発生もなく青空か？と思いましたが、残念ながら今にも泣き出しそうな天気の中での登録会でした。どうにか最後まで雨も降らずに済み登録会を終了することができました。登録者25名中、20代が5名、30代が19名、40代が1名でした。年代からもわかるように9割がた登録者は青年会議所のメンバーさんでした。イベント開催時間が短かったのが残念でしたが、実質約半日での登録者の数としては多いのかなと思っておます。このブロック協議会のイベントは来年以降も県内各地で続けられますので今後に期待したいと思います。ご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。（小田倉孝夫）



今年で移植8年目を迎えた和田かず美さんの誕生日をみんなで大いに祝いしました。（左植村さん右和田さん）

9月5日（月）ベイスア玉造店献血併行登録会

ドナー登録者数：登録16名／受付17名 献血者数 採血55名／受付82名
参加者：鉾田保健所 長洲さん、他1名 登録推進員 仲田さん いばらきの会 福間究さん、川井さん、和田さん、山崎晃子、山崎揚久

テントを使用しての屋外での献血併行登録会だった為、台風の風や今にも雨が降りそうな天気に入人は少なく、午前の登録は無しかと残念がっていたら、午前終了直前に店長さんが登録され、ひと安心。午後からは強風や小雨に悩まされながらも順調にペースを上げ、ベイスアに仕事に来られている方も含め16名登録していただきました。店長さんが朝礼で自分も登録するのでお願いしますと言ってくれたそうです。感謝！

（山崎揚久）

9月6日（火）航空自衛隊百里基地献血併行登録会

（またまた県内最高記録達成！！過去最高42名）

ドナー登録者数：登録49名／受付54名 献血者数：採血156名／受付179名
参加者：水戸保健所 悉知さん 登録推進員 泉田さん いばらきの会 福間さん、川井さん、野沢さん、山崎揚久

屋外テントでの献血併行型登録会だった為、台風の風雨が心配されましたが建物の間ということもあり、雨はそれほどではありませんでしたが、雨は結構降ってしまいました。悪天候の中、開始早々から順調に登録数も伸び、今回は昼休み無しで実施したこともあり49名が登録していただきました。衛生隊長山崎さんの事前広報や、基地内で放送をしていただいた結果だったと思います。感謝！途中、予定より多くの方に登録していただき検査ラベルが足りなくなる嬉しいハプニングもありましたが、センターのご配慮により何とか用意していただき誠に感謝いたします。献血される中には何名かドナー登録されている方もいて、意識も高いのだと実感した次第です。登録会終了後、今度骨髄提供される隊員がおみえになり、とても楽しみにしていました。雨には悩まされましたが結果が県内最高記録ということもあり、とても嬉しい登録会でした（山崎揚久）

9月13日ジョイフル本田荒川沖店献血併行型ドナー登録会

ドナー登録者数：登録12名 献血者数：採血56名／受付72名 参加者：土浦保健所 藤村係長
いばらきの会 小田倉さん、福間さん、野沢さん、鈴木由美子さん、山崎晃子さん、山崎揚久

屋外でのテントを張っての献血併行型登録会で、30度をこえる残暑がきつい登録会でした。暑さのせいでしょうか、献血する方に比例して登録の数もそれほど伸びませんでした。参加された方々、猛暑の中、大変お疲れ様でした。（山崎揚久）

ドナー登録者30万人をめざして！

4月～9月 茨城県内イベント・登録会等報告

10月～12月の登録会予定

- 10月 7日(金) 水海道市民会館(速報値 15名登録)
10月12日(水) 日本原子力研究開発機構(速報値 32名登録)
10月26日(水) 流通経済大学(担当地区普及広報委員 牛島)
10月30日(火) 建設フェスタ(担当地区普及広報委員 細谷)
11月12日(土) TXみらい平駅周辺 大好きいばらき県民まつり(担当地区普及広報委員 福間)
13日(日) 同 上
11月24日(木) 県立医療大学(担当地区普及広報委員 小田倉)
11月29日(火) 三菱化学(担当地区普及広報委員 牛島)
11月29日(火) 筑西市役所関城支所(地区普及広報委員 細谷)
12月27日(火) 茨城県庁(担当地区普及広報委員 山崎)
- 上記登録会に関するお問い合わせは事務局までお願いいたします。

6月4日 平成17年度いばらきの会総会開催！！

会長挨拶 牛島英二

会員の皆さん、昨年一年間の当会活動へご参加・ご協力いただきまして誠にありがとうございました。心より感謝すると共に御礼申し上げます。昨年度の活動における特記事項として、登録推進員制度が導入実施されたことが挙げられます。これは以前から県に導入をお願いしてきたものですが、薬務課の特段のご配慮・ご尽力により昨年度から導入実現しました。当会からは上期に福間さん、下期に佐藤恵子さんがそれぞれ推進員としてご活躍されました。特に福間さんは導入時の様々なルール作りなど正に推進員制度の基礎を築き上げていただき、さらにつくばルームでのご尽力により同ルームでの登録数が対前年比で倍増する実績を残されました。同制度は今年度も継続実施していただいております。本業を持つ当会説明員の平日対応の強力な助っ人として、また献血併行型登録会の大きな戦力として各献血ルームに配属された説明員の方々に各地での登録会にご参加いただいております。当会も1999年発足以来7年目を迎え、行政や血液センターなど関係各方面の方々の多大なるご尽力により本県における骨髄バンク事業は、お蔭様にて発展拡大モードにありドナー登録数も順調に伸びてきております。ドナー登録率全国順位も当会発足当時の40位台後半の最下位レベルから昨年度末では35位まで上昇してきておりますが、まだまだ下位レベルであり今後も一人でも多くのドナー登録者を得ることにより患者さんの救命に寄与することを目的として、今年度もドナー登録会を中心とした活動に力を注ぎたいと考えておりますので、会員の皆さんのお力添えをどうかよろしく願いたします。また、当総会におきまして下記の活動方針が参加者の拍手により承認されました。

☆いばらきの会 今年度活動方針☆ モットー：気負わず、あせらず、できることから、楽しく

(1) 県内ドナー登録会開催を積極的に推進します。

- ・県が計画した献血併行型登録会について、担当保健所と協調して企画調整から当日運営までを主体的に担当します。
- ・ライオンズクラブなど献血主催団体に働きかけて、献血併行型登録会をさらに多く開催できるよう努力します。

(2) 普及啓発活動に積極的に取り組みます。

県内各市町村で開催される健康まつり、企業祭、学園祭などの各種イベントに参加し、骨髄バンクの普及に努めます。

(3) 会員増による会の発展を目指します。

- ・会報を年6回程度発行します。また電子メールなどにより会員相互の意見交換と、会員のニーズを会の運営に反映します。
- ・各種イベントの開催を通じて、新会員の獲得に努めます。
- ・会員へ説明員資格取得を通



登録的参加



じてド
会への
加を呼
す。



ナー
積極
び掛

ドナー登録者30万人をめざして！

心のこもったご寄付をありがとうございました。(2005.4.1～9.31)

細谷栄一、みさ紀様91,000円/瀧公恵様1,000円/福島照子様500円/牛島英二様50,000円
川井正一様1,000円/伊井義人様3,000円/山崎揚久様、晃子様3,000円/稲葉藤吉様5,000円
つつみ幼稚園様30,000円/茨城県南瓦工事組合様5,000円/伊勢甚労働組合様49,284円
菊池玲江様8,000円/佐藤ちい子様3,000円/林敬子様10,000円

骨髄バンクのボランティアを応援してください！

骨髄バンクを支援するいばらきの会では、茨城県内で骨髄バンクの普及啓発をボランティアで行っています。活動資金は皆さまの善意の寄付によってまかなわれています。ボランティア活動への応援をお待ちしております。なおご面倒でもご寄付と会費の納入は郵便振替でお願いします

郵便振替口座名義：00110-3-127575
加入者名義：骨髄バンクを支援するいばらきの会

定例会のお知らせ

日時：平成17年10月29日(土)14:00～

場所：旅館くるみ屋(食堂) 鉾田市(旧旭村)造谷605 TEL:0291-37-0555

実施内容：意見交換会、ドナー登録説明員研修会、ペンシルバルーン研修会、その他

参加費：宿泊者5千円、夕食のみ3千円、例会のみの方は無料。

参加ご希望の方は事務局山崎(090-8306-7111)までご連絡下さい。

事務局からお知らせ

○事務局の旅館くるみ屋のある旭村が10月11日より市町村合併により鉾田市となりました。

住所表記は〒311-1415茨城県鉾田市旭村造谷605。名刺など作成されたい方はご連絡下さい。

編集後記

しばらく会報の発行をお休みしており申し訳ありませんでした。お詫びついでに内容盛りだくさんに仕上げさせて頂きました。次号からは装いも新たに新コーナーも登場します。乞うご期待！(小田倉孝夫)



9月1日から登録及び提供年齢引き上げ！

ドナー登録は18歳から54歳までの健康な方ならどなたでも登録が出来るようになりました(提供20～55歳)1人でも多くの皆様の御協力をお願いいたします。また、骨髄移植推進財団ホームページからも事前のお申し込みが可能となりました。ドナー登録についての詳しい説明もごさいますので是非ご覧ください。

日本骨髄バンク骨髄提供希望者(ドナー)登録者数:218,036人(県内4,378人)

骨髄移植希望者(患者数):3,035人(県内39人)

バンクを通じての移植例数:6,785例(県内移植数129例、県内採取数119例)
(2005年9月末現在)

(財)骨髄移植推進財団 ホームページ <http://www.jmdp.or.jp>

財団フリーダイヤル 0120-445-445 ドナーズネット <http://donorsnet.net>

ドナー登録者30万人をめざして！